

2009年度

科目名	書道及び書道史		
担当教員	表 知子		
配当	教福2	コード	14180
開期	通年	講時	月曜日4限
		単位数	4
授業テーマ	優れた書蹟(古典)に多くふれ基本的な筆法を学び、我が国の文化と伝統を尊重する態度を養うと同時に書写教育の実用性と芸術性を認識する。		
目的と概要	字は字画が正確であれば意味を伝達させることができる。書は字の意味を伝えると共にあなた自身を表現し、文字を媒体とする芸術である。自分の好ましい表現を模索することが書を学ぶ目的であろう。誰でもが書を楽しむことができるように書の基本から学びはじめる。		
成績評価法	講義時の作品提出 完成度 出席態度 前後期のテストを総合的に評価する。		
テキスト	授業中に指示します。		
参考書	小学校書写の教科書(6年) 中学校書写の教科書(2・3年用)		
履修に 当たっての 注意・助言	2/3以上の出席がなければ単位の取得は認めない。		
講義計画			
第1回	オリエンテーション	書というもの	文房四宝について
第2回	中国書道史概説 I	文字の起源と書体の変遷	
第3回	書写教育法 I	基本点画・筆順・学習指導要領参照	
第4回	字源と平仮名	いろは歌を平仮名(硬筆)で書く	
第5回	字源と片仮名	扁と旁を考える	
第6回	王羲之の書法とその系譜 ①蘭亭叙	鑑賞と臨書	第7回 王羲之の書法とその系譜 ②集字聖教序と般若心経 鑑賞と臨書
第8回	王羲之の書法とその系譜	③普祠銘	鑑賞と臨書
第9回	王羲之の書法とその系譜	④孔子廟堂碑	鑑賞と臨書
第10回	王羲之の書法とその系譜	⑤九成宮醴泉銘	鑑賞と臨書
第11回	王羲之の書法とその系譜	⑥雁塔聖教序	鑑賞と臨書
第12回	王羲之の書法とその系譜	⑦書譜	鑑賞と臨書
第13回	王羲之の書法とその系譜	⑧十七帖	鑑賞と臨書
第14回	王羲之の書法とその系譜	⑨真草千字文	鑑賞と臨書
第15回	前期のまとめ		
第16回	書写教育法 II	小学校書写手本作成(楷書と調和したかな)	
第17回	書写教育法 III	中学校書写手本作成(行書と調和したかな)	
第18回	日本書道史概説 I	漢字伝来・王羲之の書法の移入	
第19回	王羲之の書法の移入	楽毅論	鑑賞と臨書
第20回	王羲之の書法と三筆	①風信帖	鑑賞と臨書
第21回	王羲之の書法と三筆	②伊都内親王願文	鑑賞と臨書
第22回	王羲之の書法と三筆	③李嶠;詩残卷	鑑賞と臨書
第23回	日本書道歴史概説 II	中国書風と和風化	
第24回	「かな」の生い立ちと成立	「いろは歌」と変体仮名	
第25回	王羲之の書法と和様化	①屏風土代	鑑賞と臨書
第26回	王羲之の書法と和様化	②粘葉本和漢朗詠集	鑑賞と臨書
第27回	王羲之の書法と和様化	③本阿弥切	鑑賞と臨書
第28回	王羲之の書法と和様化	④寸松庵色紙	鑑賞と臨書
第29回	書き初め		
第30回	前後期のまとめ		